

お米のご寄附をいただきました



令和5年11月、市民の方よりお米の寄附をいただきました。日比・玉原・宇野小学校区の地区社協で運営しているカフェのランチやイベントで活用し、みんなでおいしくいただきました。また、生活困窮の支援に関する事業にも活用させていただいています。

温かなご厚意をありがとうございました。











●社協だより 2023年12月 229号 掲載記事

地区社協トピックス



今回は日比地区の紹介です。





素敵なポスター ができました!!

夏休みを利用して、日比中学校1年生が日比地区のボランティアセンター「えがお」を訪問し、ボランティア活動を行いました。「えがお」の外壁に貼るポスター制作やカフェのお手伝いをしてくれました。「ボラセンの方がすごく喜んでくれてうれしかった。またチャレンジしたい」と感想があり、中学生と地区ボラセンの交流を深める機会となりました。

●社協だより 2022年10月 222号 掲載記事





今回は 日比地区社協です



地区ボラセン「えがお」や喫茶「えがお」を運営しています。喫茶「えがお」営業中のある日、興味津々な表情でガラス越しに中を覗く子ども達。声をかけたところ、その子ども達が春休みにお手伝いにきてくれました! 7月にはスマホに慣れない地域住民のため LINE の使い方等を知ってもらう「スマホ講座」を開催しました! 「えがお」は世代を越えた交流の場になっています。

玉野市には現在了つの地区社会福祉協議会があり、 それぞれが自分たちの地区をより良くするために 色々な活動を実施しています。

●社協だより 2022年2月 218号 掲載記事



●社協だより 2021年8月 215号 掲載記事

話しあい・助けあい・支えあい 暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

地区社協の活動 ~うちの自慢パート2



東児地区(岡﨑会長)

『自然を活かした安心安全なまち東児』

毎年、三世代交流を目的に行っている 「春休みこどもフェスティバル」。 コロナが終息して開催できますように。



荘内地区(大两会長)

『小さな助け合い 笑顔あふれる絆』 地区ボラセン立ち上げに向け、チラシ による広報やサポーターの募集など、 準備を頑張っています!



和田地区(三浦会長)

何よりの自慢は、依頼数が大変多いこと、リピーターが多いことです。「ありがとう」「大変助かりました」の言葉を胸に、サポーター一同「地域のために」と頑張っています。



玉原地区 (城戸会長)

玉野市で初めて、地域でカフェを 始めました。落ち着ける店内で飲む 体に優しいコーヒーが自慢です。



日比・渋川地区(氏家会長)

コロナ禍でカフェはお休みしていましたが、6月21日から再開しました!お手伝いは地区からの要望も多く、今年は5月末時点で65件実施しています!



●社協だより 2021年6月 214号 掲載記事

話し合い・助け合い・支えあい 暮らしやすいまちづくり <mark>地域の福祉の力</mark>

ー地区社協の活動 -うちの自慢を紹介!



東児地区 (岡﨑会長)

各自治会に「**地区相談員**」を配置し、 日頃の困りごと相談に応じたりする 活動をしていますよ~。



荘内地区(大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆 地域の協力で、地区ボラセンの拠点が 無料で見つかりました!みんなで清掃 活動も行い、きれいな拠点ができました!



和田地区(三浦会長)

お陰様で、多岐にわたる困り事の 解決依頼が年々増えておりますが、 サポーター不足が課題です。



★サポーター募集中★

玉原地区(城戸会長)

「専門職が時間をかけてじっくり 話を聞いてくれるのがとっても 良い♪」と健康相談が好評です。



日比•渋川地区 (氏家会長)

カフェ「えがお」は、地区外の方も大歓迎!「一人で家にこもってないでお茶を飲みに来られ~。」楽しい時間とみんなの笑顔で元気になれるよ!



●社協だより 2021年4月 213号 掲載記事

話し合い・助け合い・支えあい 暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

一地区社協会長から新年度の挨拶-



東児地区 (岡﨑会長)

自然を活かした安心安全なまち東児 をスローガンに、地区住民が安らぐまち づくりを目指して活動しています。



荘内地区(大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆 地区ボランティアセンターの立ち 上げ等、より住みやすい荘内地区を 目指します。



和田地区(三浦会長)

困り事を解決するとともに互助の精神 を広め、孤立者を出さず、住みよくて 好きだと実感できる地域を目指します。



玉原地区(城戸会長)

今の2つの柱(ボランティア・カフェ)を 大事にしながら、地域のニーズにこたえ られるよう、新しい事にも取り組んで いきます。



日比・渋川地区(氏家会長)

笑顔 ひろがる まちづくり♪



皆で温かい食事を囲む事ができる 居場所づくりに取り組みます。

話し合い・助け合い・支えあい 暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力



地区社協の活動を一部紹介します!

莊内地区



地区ボラセン立ち上げに向けて準備中





東児地区

ボランティア相談員研修会や 子どもフェスティバル等今後の 活動に向けて話し合い





地区ボラセンやカフェ・看護師等の専門職 による健康相談実施中





地区ボラセンやカフェを実施中



地区ボラセンや百歳体操・サロン実施中

現在、東児・和田・玉原・日比渋川・荘内地区に設置されています。 コロナ禍の中でそれぞれ地区の課題に対して話し合い、できることから取り組んでいます。



●社協だより 2020年8月 209号 掲載記事



日比地区ボランティアセンター『えがお』の活動を紹介します!



☆お手伝いの内容☆

簡単な掃除・洗濯・簡単な調理・ゴミだし 買い物代行・薬の受け取り代行 庭木の水やり・庭の草取り・簡単な枝切り 排水溝の清掃・包丁、枝切りハサミ磨き ペットの散歩・短時間の子どもの預かり など ※上記以外でも対応できるサポーターさんが 見つかればお手伝いします。

令和元年12月2日(月)、日比市民センター管内で、地域住民のちょ っとした困りごとを地域住民が支援する仕組み「日比地区ボランティア センター」を開設しました。

ボランティアセンターを通じて、住民同士のきずなが強まり、いつまでも 「えがお」で暮らせる地域になることを願って活動します。

日比地区社協のスローガン

「えがお」がひろがる まちづくり





日比地区社会福祉協議会設立!



6月11日(火)、第二日比小学校区をエリアとする4つ目の地区社会福祉協議会が誕生しました!今後、和田や玉原でも実施している地区ボランティアセンターなど、具体的な内容を協議していく予定です。

会長に就任した氏家勇さんは、「いきなり大きなことをやっていくのではなく、自分達のペースでゆっくりやっていきましょう」と話し、この日集まった理事の皆さんと今後のあり方について意思を確認しました。

玉野市社会福祉協議会も、今後さまざまな形で お手伝いさせていただきます!

